

2015 年度第 3 四半期決算の概要 質疑応答

Q 今年度の映画番組配給費（*1）は、為替の影響等で増加しているとのこと説明でしたが、今年度の有料放送番組費（*2）が増加した理由を教えてください。

A オリジナルドラマにおいては、前年度は下期から毎週 2 作品放送しましたが、今期は通年で毎週 2 作品を放送しており、制作本数が増加しています。また、為替の影響等も番組費の増加要因として挙げられますが、テニスやボクシング、映画の特集や大型アーティストの音楽ライブの編成強化等も有料放送番組費の増加要因となっております。

Q 2016 年度は、4 年に 1 度のサッカーの祭典「UEFA EURO 2016™ サッカー欧州選手権」があります。来期の番組費は、今年度の番組費に EURO による増加分をプラスした水準になるのでしょうか？

A 来期の計画は現在策定中であり、詳細につきましては 5 月の決算発表時に公表させていただきます。引き続きコンテンツは強化する方針ですが、番組費を含めた全体の費用のスクラップアンドビルドをより一層徹底していきたいと考えております。

Q 直近、株価が下落しています。株式市場との対話はどのように行なっていきますか？

A 業績は想定通りに推移しておりますが、株価の下落については、原油安や中国経済の減速への警戒感といった外部的要因に影響を受けたことが一因ではないかと考えています。引き続き機関投資家等へのミーティング等を進め、当社の状況を理解していただけるよう、積極的に IR 活動を行なっていきます。

*1 映画番組配給費：ハリウッドメジャーの映画

*2 有料放送番組費：オリジナルドラマ、映画（ハリウッドメジャー以外）、スポーツ、音楽など

以上